

全制高校進学希望者は四七〇人 地元高校希望が五割占める

町教育委員会、今春町内中学校卒業生希望者調査の結果、全制高校進学希望者は四七〇人、地元高校進学希望者は二七〇人、合計七四〇人であった。そのうち、全制高校進学希望者は、男子二七〇人、女子二〇〇人、合計四七〇人、地元高校進学希望者は、男子二七〇人、女子二〇〇人、合計七四〇人であった。

中学校	進学校	希望者数
全制	西川竹園	113
	新東工	117
	新東工	19
	新東工	19
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15
地元	西川竹園	113
	新東工	117
	新東工	19
	新東工	19
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15
	新東工	15



家庭の日

この日が定められたのは、あたたかい愛情とつづまね、深い信頼と結ばれた家庭、こうした家庭にこそよい子はすくすくと育ちます。

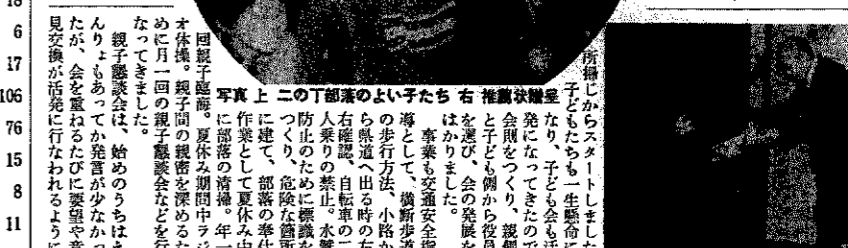
こんな家庭がたくさんあつたら、明るい楽しい社会をつくらうと。

地域のまとめ役 区長さん、紹介

区名	区長名	世帯数	区名	区長名	世帯数
1区	佐藤 秀雄	366	11区	久保田 一	175
2区	本間 三男司	128	12区	小林 正直	171
3区	渡辺 三一	202	13区	土田 廣	370
4区	大宮 政治	157	14区	朝田 平松	135
5区	内本 徳四郎	99	共同住宅	小林 清	30
6区	久保田 徳治	103	業 業 場	伝川 常二	27
7区	寺尾 清以知	180	中 郷 屋	内藤 富四郎	16
8区	本間 代策	230	東 上 田	渡辺 忠一郎	26
9区	佐藤 重平	162	羽 田	早川 儀兵衛	17
10区	本間 勝太郎	194	安 下 田	大岩 秀司	22
11区	野沢 政六	241	和 納 田	治田 加藤	37
12区	久保田 一	175	下 野 林	小林 長谷川	34
13区	小林 正直	171	栄 上 田	佐藤 栄助	60
14区	土田 廣	370	中 原 組	伊藤 賢一	23
共同住宅	小林 清	30	高 原 組	伊藤 賢一	30
業 業 場	伝川 常二	27	下 河 井 組	伊藤 賢一	34
中 郷 屋	内藤 富四郎	16	河 井 組	伊藤 賢一	19
東 上 田	渡辺 忠一郎	26	山 阿部	伊藤 賢一	10
羽 田	早川 儀兵衛	17			
安 下 田	大岩 秀司	22			
和 納 田	治田 加藤	37			
下 野 林	小林 長谷川	34			
栄 上 田	佐藤 栄助	60			
中 原 組	伊藤 賢一	23			
高 原 組	伊藤 賢一	30			
下 河 井 組	伊藤 賢一	34			
河 井 組	伊藤 賢一	19			
山 阿部	伊藤 賢一	10			

優良子ども会に指定 漆山二の丁部落子ども会 部落の清掃を一手に

町青少年問題協議会(会長江藤)は、優良子ども会に指定した。漆山二の丁部落子ども会が、部落の清掃を一手に担当している。この子ども会は、部落の清掃、防火、防犯など、あらゆる面で活躍している。また、部落の発展のために、さまざまな活動を行っている。この子ども会は、町民の誇りである。今後も、部落の発展のために、活躍してほしい。

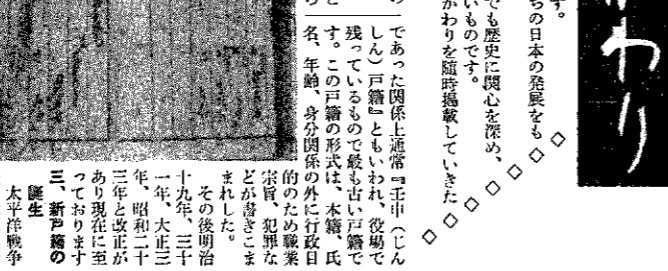


北川公民館長が出席して、部落の発展について話し合った。部落の発展には、子ども会の活躍が不可欠である。子ども会は、部落の発展のために、さまざまな活動を行っている。今後も、部落の発展のために、活躍してほしい。

町民のみならず、子どもも、部落の発展のために、活躍してほしい。子ども会は、部落の発展のために、さまざまな活動を行っている。今後も、部落の発展のために、活躍してほしい。

戸籍の「つり」がわり

この日は明治百年、明治元年から今日まで百年目にあたり、この間、わが国の歴史、激動の時代を乗り越えて、こんにち日本の発展を遂げた。この記念すべき明治百年の輝かしい年にあたり、少くも世帯に關心を深め、百年の歴史をかえり、将来の大計に資する年としたい。



分限の公正証書といふべきもので、戸籍といふものは、世帯の生活の中心である。戸籍は、世帯の生活の中心である。戸籍は、世帯の生活の中心である。戸籍は、世帯の生活の中心である。

戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。

戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。

戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。

戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。戸籍法は、戸籍を置く場所、すなわち市町村を定める。

郵便番号制を実施

郵政省は、七月一日から全国にわたって「郵便番号制」を実施することになった。郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。

郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。

郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。

郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。

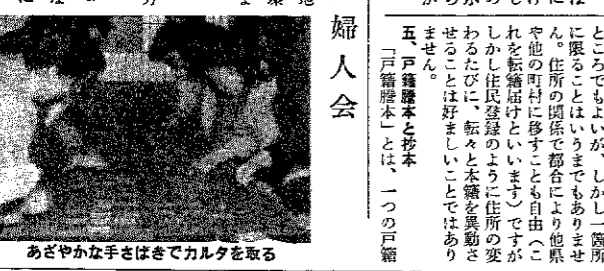
郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。

郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。

郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。郵便番号制は、郵便物の配達を迅速にするために、郵便物の宛先を郵便番号で指定する制度である。

「母親教室」カルタを楽しむ

二月十日公民館で、地区母親会が、会活動の一環として「母親教室」を行なった。この教室では、カルタを楽しむという形式で、母親同士の交流を図った。



カルタを楽しむという形式で、母親同士の交流を図った。この教室では、カルタを楽しむという形式で、母親同士の交流を図った。

カルタを楽しむという形式で、母親同士の交流を図った。この教室では、カルタを楽しむという形式で、母親同士の交流を図った。

カルタを楽しむという形式で、母親同士の交流を図った。この教室では、カルタを楽しむという形式で、母親同士の交流を図った。

交通安全に思う

小林 久美子
学校の帰り、本町の道を歩いているとき、交通安全について考えた。交通安全は、私たちの命を守るために、非常に重要なことである。交通安全に気を付けて、安全に歩きたい。

安全と車

安全と車について考えた。安全と車は、私たちの生活に欠かせないものである。安全に車を運転するために、交通安全に気を付けてほしい。

